

平成19年度 東久留米市教育委員会 教育目標が決まる

市教育委員会では、平成19年度の教育目標を次のとおり定めましたのでお知らせします（傍線部は18年度を基に新たに定めた箇所）。詳しくは教育政策担当 ☎470・7709へ。

《平成19年度 教育目標》

教育は、伝統を継承し、新しい文化の創造と豊かな社会の実現を目指し、生命と個人の尊厳を重んじ、平和で民主的な国家及び社会の形成者として公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成と、わが国の歴史や文化を尊重し国際社会に生きる日本人の育成とを期して行われなければならない。

東久留米市教育委員会は、日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、児童・生徒が人間性豊かに成長することを願うとともに、すべての市民がよりよく生きるための力を身に付け、生涯を通じ学び、支え合うことができる社会の実現を目指す。

また、教育は、家庭、学校（園）及び地域のそれぞれが責任を果たし、連携して初めて成り立つとの認識に立ち、すべての市民が教育に参加することを旨とし、東京都教育委員会及び他の区市町村教育委員会等と連携して、積極的に教育行政を推進していく。

○自ら学び、知を創造する人間 学ぶことの楽しさを知り、基礎・基本を習得し、それをもとに発想力や創造

社会生活を送る上で必要とされる豊かな情操と道徳心を培う。また、市民の一員として、人権尊重の理念を正しく理解し、社会に貢献しようとする人間を育てる。

○たくましく成長する人間 人間として創造的な活動をするために健やかな身体を養い、たくましく成長し、充実した人生を送る人間を育てる。また、生涯を通じて積極的にスポーツに親しむ習慣や意欲、能力を育成する。

○粘り強く行動し、実現する人間 生涯を通じて、社会づくりの主体であるという自覚と行動力、勇氣、公共心をもち、何事にも挑戦し、目標を実現する人間を育てる。また、学んだことを生かして行動し、自己の能力を伸ばす努力を惜し

まず、生涯を通して自己実現を目指すとする意欲や態度を育成する。

東久留米市教育委員会は、東久留米市基本構想の掲げる「水と緑とふれあいのまち」と、それを実現するために示された「人を大切にすまちなまちづくり」という基本理念の下、「教育目標」を達成するために、以下の「基本方針」及び施策の方向に基づき、総合的に教育施策を推進する。

《平成19年度 基本方針》

①安全な学校（園）と信頼される教育の確立 ②確かな学力の育成 ③人権尊重及び社会貢献の精神の育成 ④健やかな心と体の育成 ⑤生涯学習の振興を目指した連携・協力の推進

給食関係組織を新設しました

～東久留米市学校給食運営協議会

市の学校給食は、平成18年1月に全中学校での弁当併用スクールランチ方式が実施され、小学校での親子調理方式と併せ、すべての小中学校で学校給食が実施できる体制が整いました。

今後は、給食の質の向上および家庭と連携した食育の推進が課題となります。この課題に対応するために、新たな組織として小・中学校の保護者代表と給食を現場で支える副校長・栄養士・調理員および中学校給食受託事業者の31名で構成された「東久留米市学校給食運営協議会」を設置しました。6月22日に開催され、今後は原則として学期に1回（年3回）開催し、献立・食育をはじめ学校給食運営のさまざまな事項について協議を行ってまいります。

詳しくは学務課保健給食係 ☎470・7779へ。

スポーツセンターの利用状況

市スポーツセンターは、指定管理者制度に移行して1年3カ月が経過しました。

年中無休、平日夜11時までの開館、夏季期間中朝6時から早朝開館、送迎用マイクロバスの運行、回数券・定期券の発行、ハイレベルなインストラクターによる各種レッスンなど、指定管理者特有のサービスが行われました。

今号では、平成18年度の利用実績をお知らせします。

〈施設別利用者数〉第1体育室64,719人▼第2体育室35,040人▼第3体育室19,013人▼第1武道場18,207人▼第2武道場23,251人▼弓道場5,972人▼トレーニング室31,103人▼プール85,240人▼会議室・研修室15,644人▼ファミリースポーツ室9,389人。合計（対前年度比）は307,578人（+42,643人）、一日当たり843人

〈各種レッスン参加者数〉エアロビクスやヨガ等のスタジオレッスン、スイミングやアクアエクササイズ等のプールレッスンを2,148回開催し、37,976人の参加がありました。

詳しくは生涯学習課スポーツ振興係 ☎470・7784へ。

平成18年度の東京都学校歯科保健優良校に 8校の小学校が表彰される！

第二小学校、第三小学校、第六小学校、第七小学校、第十小学校、神宝小学校、南町小学校、下里小学校の8校が「東京都学校歯科保健優良校」として、去る2月22日に開催された「第41回東京都学校歯科保健研究大会」において表彰されました。

東京都学校歯科保健優良校は、定期健康診断において6年生1人当たりの「う歯数」が3本未満の児童数を基本に、学級担任による学級指導の実施、歯科保健に関する児童会活動、給食後の歯みがきの実施、および学校歯科医の意向など個々の取り組み状況を加味し決定されるものです。

今回表彰校となった学校は、学校歯科医の指導の下、日々の歯の健康に対する活動が評価されたものです。詳しくは学務課保健給食係 ☎470・7779へ。

児童・生徒が安心して過ごせる学校を目指して… 学校等における安全管理の取り組みをお知らせします

ここ最近、ガス湯沸器の不良で一酸化炭素中毒による死亡事故や流れるプールの排水溝に引き込まれて水死した事故、小学校の遊具が転倒してけがをする事故、さらに遊園地のジェットコースターの点検が不十分であったために起きた事故など、数多くの痛ましい事故が発生しています。事故が起きた原因は不可抗力な場合も考えられますが、事前の点検やマニュアルを守っていれば防げた事故であったのかもしれない。

市教育委員会では、こうした世の中の危険な情報を素早くキャッチして危険を回避する対策を講じています。今号では、このような事故を防ぐために、児童・生徒が安心して過ごせる学習環境が保たれるための取り組みを知らせします。

詳しくは総務課 ☎470・7775へ。



▲事務室内の防犯カメラのモニター

【防犯カメラの設置】平成18年度中に、すべての小・中学校に防犯カメラを設置しています。学校に出入りする不特定多数の情報記録されるため、個人情報の保護に細心の注意を払いながら管理しています。

【ガス湯沸器の点検】一酸化炭素中毒による死亡事故を起こした製造メーカーに、安全確認の点検を依頼しました。問題となる不良箇所はありませんでしたが、取り扱いに十分注意して使用するようになっています。

【プールの安全点検】プールの排水溝には、水質保全のために水が吸い込まれる循環装置が働いています。吸い込み防止金具が正常に設置されているかを点検し、子どもたちが安心してプールを使用できるようにしています。

【遊具の点検】学校に設置されている遊具（鉄棒・ブランコ・ジャングルジムなど）は毎年専門業者に点検を委託し、安全性を確認しています。



こうしたさまざまな取り組みは学校の中における安全対策ですが、日常の中に潜んでいる危険を防ぐには、ご家庭や地域で子どもたちを見守る意識が大切です。市民の皆さんのご協力をお願いします。

多目的運動 広場を開設

都営東久留米南町二丁目アパート南側の都営第11久留米住宅跡地に、「多目的運動広場」を開設します。

東京都から借用する6,200平方メートルの土地にクレール舗装（テニスコートに使用する土）を施し、少年サッカー、少年野球での試合利用を主とするものです。野球の場合ではレフト側が70メートル、ライト側が60メートルあり、市内最大規模の多目的運動広場となります。他の種目ではゲートボール、グラウンドゴルフ、ターゲットボードゴルフ等の軽スポーツでのご利用を考えています。

開設の時期は秋を予定し、現在、ネットや開放条件、オープンイベントの検討を行っています。

この施設は近隣にお住まいの市民の皆さんの多大な協力の下に設置するものです。利用される方の十分なご理解をお願いします。詳しくは生涯学習課スポーツ振興係 ☎470・7784へ。

各種委員を委嘱しました

公民館運営 審議会委員

公民館の適正な運営を図るため、社会教育法に基づき市条例を設け「公民館運営審議会委員」を委嘱しています。館長の諮問に応じて事業の企画・実施について調査・審議を行っています。

奨学資金

運営委員会委員

奨学資金を適正に給付するため市条例に基づき、「奨学資金運営委員会委員」を委嘱しています。今回、任期満了に伴い、次の方々に委員を委嘱しました。任期は、平成19年5

今回、新たに次の方々に委員を委嘱しました。任期は、平成19年6月1日から21年5月31日までの2年間です（敬称略）。

【学校教育関係者】秋本光代▼種市哲也【社会教育関係者】乾 三重子▼宇田川利明▼大谷達之▼久保田幸子▼前嶋 隆▼三ツ本素香【学識経験者】倉重 明▼久保時博▼高橋保夫▼古市 尚子

詳しくは公民館 ☎473・7811へ。

月23日から21年5月22日までの2年間です（敬称略）。

【教育委員会委員】矢部晶代【市立学校校長】高倉義夫

△清水正昭【市長部局職員】佐藤寛俊△永田 昇【事務局職員】大崎映二

詳しくは総務課 ☎470・7775へ。